

たかひこ通信

たかひこ通信 No.7をお届けいたします。12月町議会は12月5日から19日までです。一般質問は14・15日です。ご意見・要望をおよせください。

部内資料 たかひこ通信 No6
2011/11/21 〒399-8601 長野県北安曇郡池田町大字池田3089-4 薄井孝彦
Tel・Fax 0261-62-5093
mail : peace-iked@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

高瀬川ダムに対する防災対策を練り上げ、安全な池田町に！

去る10月5日19時6分に大町市の高瀬川上流にある七倉ダム付近の高地（北緯36°5′、東経137°7′）でマグニチュード5.1最大震度4の地震が発生しました。池田町の震度は2でしたが、震源地点では10月に25回も小規模の地震が発生しました。その影響で舟窪小屋・舟窪岳登山道が崩れて使用できなくなり、周辺の谷の山崩れが起きています。

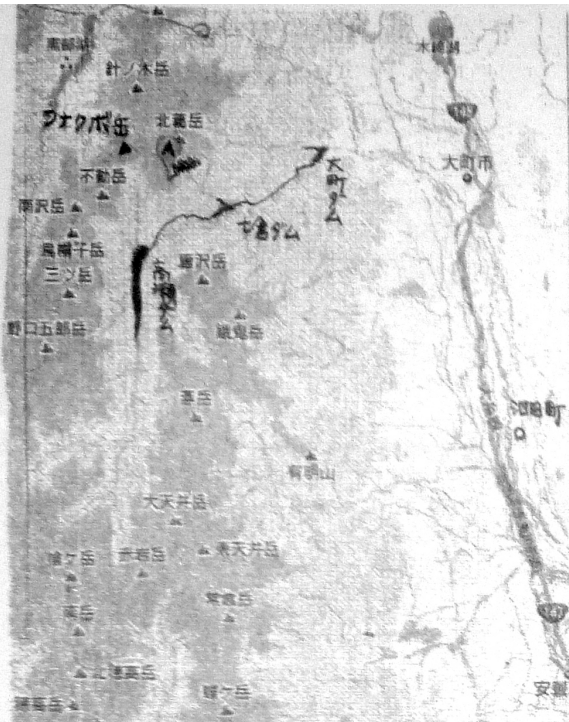
11月13日の大系タイムスでは次の3点を報道しています。

① 信州大学名誉教授の小坂共栄先生によると、高瀬川上流3ダム（高瀬・七倉・大町）の周辺を走る鹿島・万願寺断層は活断層の可能性が高く、調査が必要であること。

② イタリアのバイオントンダムで山崩れにより溢れた水が津波となり下流の村を襲い、2千人を超える人がなくなる大惨事をおこしたと。

③ 高瀬川上流3ダムの水

図 10月5日地震の震源（A）位置



量は1630万立方で大町市の大半が水没する量であること。

この報道と今回の地震が七倉ダムの近くで発生していることから、高瀬川上流3ダム付近で大きな地震があった場合、大規模な山崩れの発生によりダムの水が溢れ、被害発生のおそれとも考えられます。

町民の間では高瀬ダム決壊の際、どこに避難するのか不安の声が出ています。これにこたえるのは行政の責任です。

6月町議会で私が提案した「ダム問題調査検討委員会」（関連自治体・国・県・東京電力・専門家などで構成）を一刻も早く立ち上げ、対策を検討していけるよう12月町議会で発言していきたいと考えています。

11月13日投票 宮城県女川町町議選 高野 博（日本共産党）さんの選挙応援に行ってきました。

宮城県女川町には東北電力の原発があります。

高野 博町議は原発の危険性を40年間訴えてきました。

高野町議は、津波の際、

私の行動日誌

- 10月14日 議員協議会（町施設視察）
- 10月15日 広津紅葉散策ガイド
- 10月16日 信州赤旗祭（やまびこドーム）
- 10月18日 議会改革研修会（松本市）
- 10月19日 議会報編集委員会
- 10月20日 防災研修会（長岡市）
- 10月21-24日 女川町支援物資届け
- 10月26日 議会改革特別委員会
- 10月28日 町文化祭開祭式
池坂やまびこ会（生坂村）
蔵ジャズコンサート
- 10月29日 町社会福祉協議会評議員会
- 11月2日 宮城県女川町町議選支援
- 11月3～6日 介護問題学習会
- 11月8～9日 TPP参加反対街頭宣伝
- 11月10日 議員協議会（町施設について）
- 11月11-12日 宮城県女川町町議選支援
- 11月15日 被災地支援町民ネットワーク活動報告会、町民要求活動（自治会・町へ）

引き波により海水位が低下し、原発の冷却水が取水できなくなり、原発事故の恐れがあることを指摘し、対策を求めました。これを受け東北電力は女川湾の底を掘る浚渫（しゅんせつ）を行いました。

このことが今回の大震災での女川原発の事故防止に役立ったと言われています。

そんな高野さんの地元が今回の大震災の津波で流され、大変厳しい選挙との話を聞き、落とすわけにはいかない人との思いから応援に行ってきました。

おかげさまで第2位の高位で当選しました。



写真：仮設住宅の方と懇談する高野町議

今回高野さんの活動の一部を拝見させていただきましたが、町民の願いを実現するため献身的に活動する姿勢に感動しました。信念を貫く高野さんの活動に学んで、私も頑張りたいと思います。